

<原寸大>



祥伝社新書より

出版

定価 1000円 (税込)

都構想の次に
府議になった思いを
お読み下さい
— 松浪ケンタ

「大阪都構想を実現すれば、大阪は東京に対抗できるようになる。それは将来、道州制につながる」そんな思いで、松浪ケンタは国会議員時代に大阪都構想の手続きを定める「大都市法」の責任者を務めました。

しかし昨年4月、大阪都構想は最大の危機を迎えました。大阪府議選で、維新が単独過半数を獲らなければ、住民投票が行えなくなるところでした。そんな追いつめ

られた状況で松浪ケンタは府議選に身を投じました。幸いにも橋下時代を超える大きな支持を頂き、都構想は再び動き出しました。

今回の都構想は、前回案とは、内容もプロセスも全く違います。公明党の「4条件」をすべて盛り込み、制度案には自民党大阪府議団の賛成を得ました。

そんな新たな都構想案の姿を伝えるために「大阪都構想2.0」を書きました。

amazon

商品の説明

「バイブル」誕生!

「これは大阪都構想のバイブルだ!!」(吉村洋文大阪府知事)

カバーと本文での対談に登場する吉村知事が絶賛する本書。著者の松浪ケンタ氏は衆議院議員5期を務め、現在は大阪府議。国政と地方政治の双方を知る貴重な政治家だ。

11月に予定される5年ぶりの住民投票で、ますます注目を集める大阪都構想。僅差で否決された前回とは、どこがどう違うのか? 住民にどんなメリットがあるのか? 副首都を目指す今回の案を「大阪都構想2.0」と名づける著者は、前回案からのバージョンアップぶりを明らかにしつつ、「国を変える第一歩」と宣言する。

大阪府民だけではなく、全国民必読の1冊。

著者について

大阪府議会議員、前衆議院議員(5期)。1971年、大阪府生まれ。早稲田大学商学部卒。

産経新聞の記者を経て2002年、衆議院大阪10区補欠選挙に自由民主党から立候補し初当選。厚生労働大臣政務官、内閣府大臣政務官(地方分権・道州制など担当)を歴任し、大阪都構想の根拠法である大都市法の成立に中心的な役割を果たす。

2012年9月には「日本維新の会」の結党に参画し、国会議員団幹事長に就任。衆議院決算行政監視委員長などを経て、第47回衆議院総選挙で5選。2017年の第48回衆議院議員総選挙で落選。

2019年4月の大阪府議会議員選挙に高槻市・三島郡選挙区(4人区)から維新2人目の候補者として出馬し、2位以下に2万票以上の差をつけてトップ当選した。

(アマゾンのHPより抜粋)

登録情報

発売日: 2020/9/1

出版社: 祥伝社 (2020/9/1)

ISBN-10: 4396617364

ISBN-13: 978-4396617363

新書: 280ページ

寸法: 10.6 x 1.4 x 17.3 cm

大阪都構想2.0～副首都から国を変える～

目次

第1章 不幸せな「府市あわせ」

二重行政の弊害

10センチ差の「背比べ」

並び立つ浄水場

府市が張り合うワケ

大阪「府」の斜陽

大阪府は破産会社

禁断の「減債基金」取り崩し

橋下改革、怒涛の船出

太田府政の「尻ぬぐい」

大阪「市」の斜陽

ゴーヤとエアコン

全国一の損失

全国一の天下り

民営化という治療

「バーチャル大阪都」

コロナ対策にも有効

動き出した巨大プロジェクト

効果が出すぎた？

第2章 民意が作った大都市法

大阪ダブル選挙

既成政党の衝撃

異例づくしの法律

幻の「自公議員連盟」

自民党大都市PT発足

菅義偉座長の剛腕

名称にはこだわらない

ねじれ国会の後押し

自治体の「格下げ」と住民投票

4度の法案提出

堺屋事務所で消えた文言

与野党3案を一本化

一般法か特別法か

憲法95条をかいくぐれ

第3章 再び住民投票へ

住民投票2015

自民・共産の“呉越同車”

1%差の否決、橋下の引退

大阪市の南北問題

否決の後に

ポンコツ会議

法定協議会の「学級崩壊」

ダブルクロス選挙2019

死んでも死にきれない

「秒殺」劇

府市議選の不思議

市議会議長の鞍替え

まさかの4票差

公明への「刺客」のレッテル

2度目の住民投票へ

法定協議会の議席逆転

第4章 「大阪都構想2.0」とは

公明・自民の賛成

賛成16 反対3

公明の4条件

公明の支持層と反対票

前回案と違うこと

①「副首都」を目指す

②「大阪都」へ名称変更

③大阪市民に負担ナシ

④4区案～拠点ある街づくり～

⑤変わらぬ住民サービス

東京23区からの改良点

①格差に配慮した区割り

②東京は55対45、大阪は79対21

③特別会計で見える化

④政令市を超える権限

⑤一票の重みの格差を解消

身近で安全な4特別区

選挙で選ぶ4区長

向上する防災力と「大阪消防庁」

「大阪警視庁」の誕生？

少数区議会が常識を変える

日本の常識は世界の非常識

政令指定都市の半数で

第5章 そして「副首都」へ

副首都なくして多極化なし

「東京国」と「地方国」

副首都推進本部の発足

①「分都」～二極構造への転換～

首都機能移転の失敗

比類なき一極集中

世界の首都機能分散とICT

②「重都」首都機能のバックアップ

危機管理都市議員連盟

平時にも非常時にも

③「民都」～もうかる副首都へ～

アジアの主要都市

悪い冗談

「グレーター大阪」と「副首都圏」

住民投票ナシで特別区に

どうする副首都圏

終章 副首都から国を変える

～吉村洋文知事との対談～

これは都構想の
バイブルだ!!
吉村洋文

大阪都構想2.0
副首都から国を変える

前衆議院議員 松浪ケンタ 著

大阪府知事
吉村洋文氏
との特別対談
収録

書店コーナーに
「応援広告」
登場!!

ケンタ通信 90号

【発行・編集】ケンタネット
〒569-0804 高槻市紺屋町11-1 FKビル2階
TEL:072-685-7188 FAX:072-685-7189

【部内討議資料】